

KENWOOD

デュアルサイズMD/CD MP3/DSPレシーバー

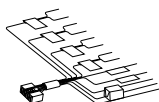
DPX-6051MP

取付説明書

株式会社 ケンウッド KENWOOD CORPORATION

© B54-4340-00 (JW)

取り付け用付属部品一覧



①電源ハーネス1



②トラスネジ (M5 x 6mm)...6



③サラネジ (M5 x 7mm)...6



④セムスネジ (M4 x 8mm)...1


取り付け手順


1. 本機を安全に取り付けるために“取り付け時のご注意”をお読みください。
2. ショート事故防止のため、エンジンキーを抜いた後、バッテリーのマイナス端子を外します。
3. 各製品の入・出力コードを接続します。
4. ①電源ハーネスのスピーカーコードを接続します。
5. ①電源ハーネスをアースコード（黒）、バッテリー電源コード（黄）、アクセサリ電源コード（赤）の順に接続します。
6. ①電源ハーネスのコネクターを本機に接続します。
7. 本機を車両に取り付けます。
8. 取り付け終了後に、バッテリーのマイナス端子を接続します。
9. 本機のリセットボタンを押します。


別売品のワイヤリングキットや取り付けキットを使用することにより、車にベストフィットした取り付けができます。キットは取り付けれる車種に応じて用意されています。くわしくはカタログをご覧ください。


取り付け時のご注意


警告


 24V 大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災などの原因となります。本製品はDC12Vアース車専用です。


 配線作業は、バッテリーの⊖端子を外してから行ってください。ショート事故による感電やケガの原因となります。


 本製品の配線は必ず、取付説明書に記載してある通りに行ってください。配線を間違えますと、火災、その他の事故の原因となります。

 コードの被覆を切って、他の機器の電源を取ることは絶対にお止めください。リード線の電流容量をオーバーし、火災・感電の原因となります。

 本製品を前方の視界を妨げる場所や、運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けないでください。交通事故やケガの原因となります。

 本製品を取り付けの際には、必ず付属の取り付け用部品をご使用ください。取り付け用付属品をご使用にならないと、製品内部を壊し、ショート事故による火災が起こるおそれがあります。また、取り付け不備により運転中に製品が外れて人に当たるなど、ケガの原因となります。

 車両の板金部の近くを通るコードには、保護用テープを巻いてください。コードが切れると、ショート事故により、火災となるおそれがあります。

 車両電源配線用コード以外で延長しないでください。コードの被覆が破れやすく、ショート・発熱事故による火災が起こるおそれがあります。また、電流容量オーバーにより、火災が起こるおそれがあります。



注意

車体に穴を開けて取り付ける際は、パイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認のうえ、これらと当たったり接触することがないようにしてください。火災の原因になります。



注意

本製品、または車両のヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認後、必ずヒューズに表示されている容量（アンペア数）の新しいヒューズと交換してください。規定容量以外のヒューズを使用しますと、火災の原因になります。



実施

本製品の取り付け終了後に、車のブレーキランプ、ヘッドランプ、ウィンカー、ワイパーなどが正常に動作することを確認してください。正常に動作しない場合は、正常に動作するように取り付けをやり直してください。



実施

事故防止のため、電池やネジなどの小物類は幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。



禁止

アースコードを、ステアリング部やブレーキライン系統などの重要保安部品のボルトやナットに取り付けしないでください。事故などの原因となります。



実施

バッテリー電源（黄）を接続する車両側電源のヒューズ容量が、本機のヒューズ容量（10A）以上であることを確認してください。
また、別売品のパワーアンプなどを接続する場合は、それらと本機との総ヒューズ容量が車両側のヒューズ容量以下であることを確認してください。もし、超える場合には、バッテリーから直接電源を取ってください。
車両側のヒューズ容量を超える電源を接続すると、リード線の電流容量オーバーにより、火災などの事故の原因となります。

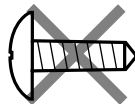
取り付け

付属の②トラスネジ (M5 × 6mm) または③サラネジ (M5 × 7mm) 6本を使用して車両ブラケットなどに取り付けます。

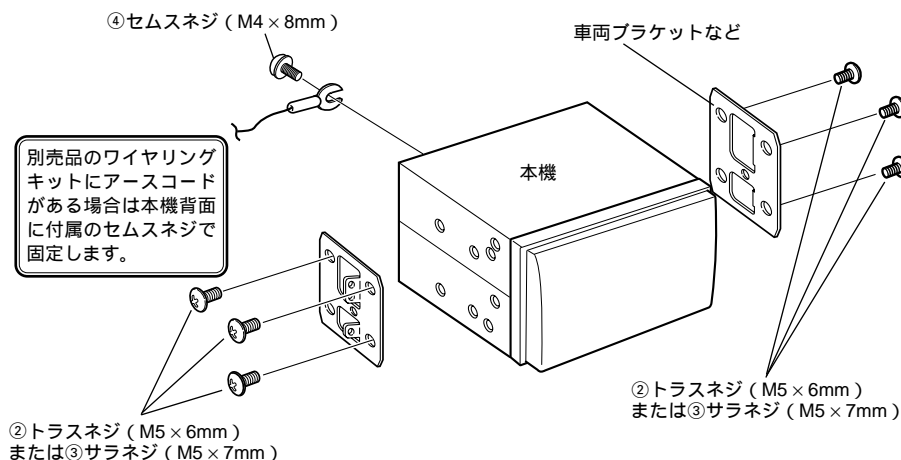


注意

取り付けには必ず付属のネジをご使用ください。
付属以外の長いネジを使用すると、本機内部が破壊されたり、発煙することがあります。
また、短いネジを使用すると、本機が車両ブラケットなどから外れることがあります。
なお、取り付けネジはトラスネジとサラネジが付属しています。
車両に合ったネジをご使用ください。

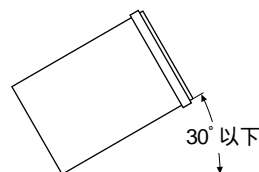


取り付け前にCDやMDで動作確認をする場合は、本機を水平な状態にしてローディング/イジェクトを行ってください。

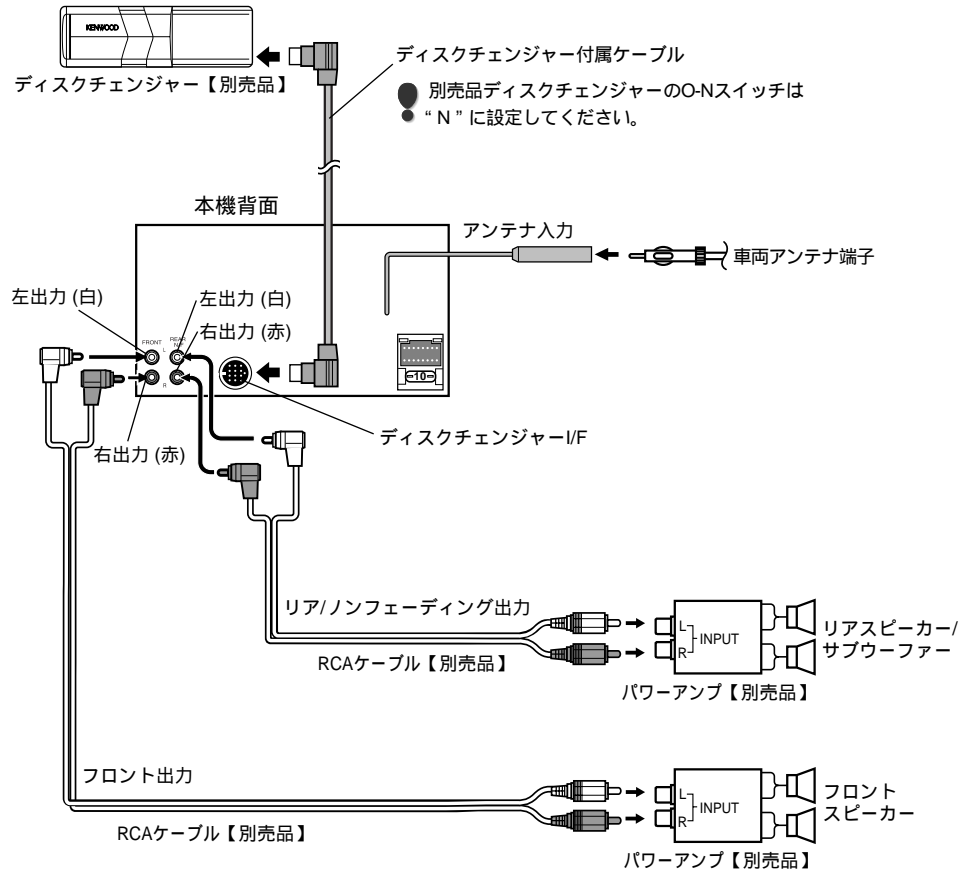


注意

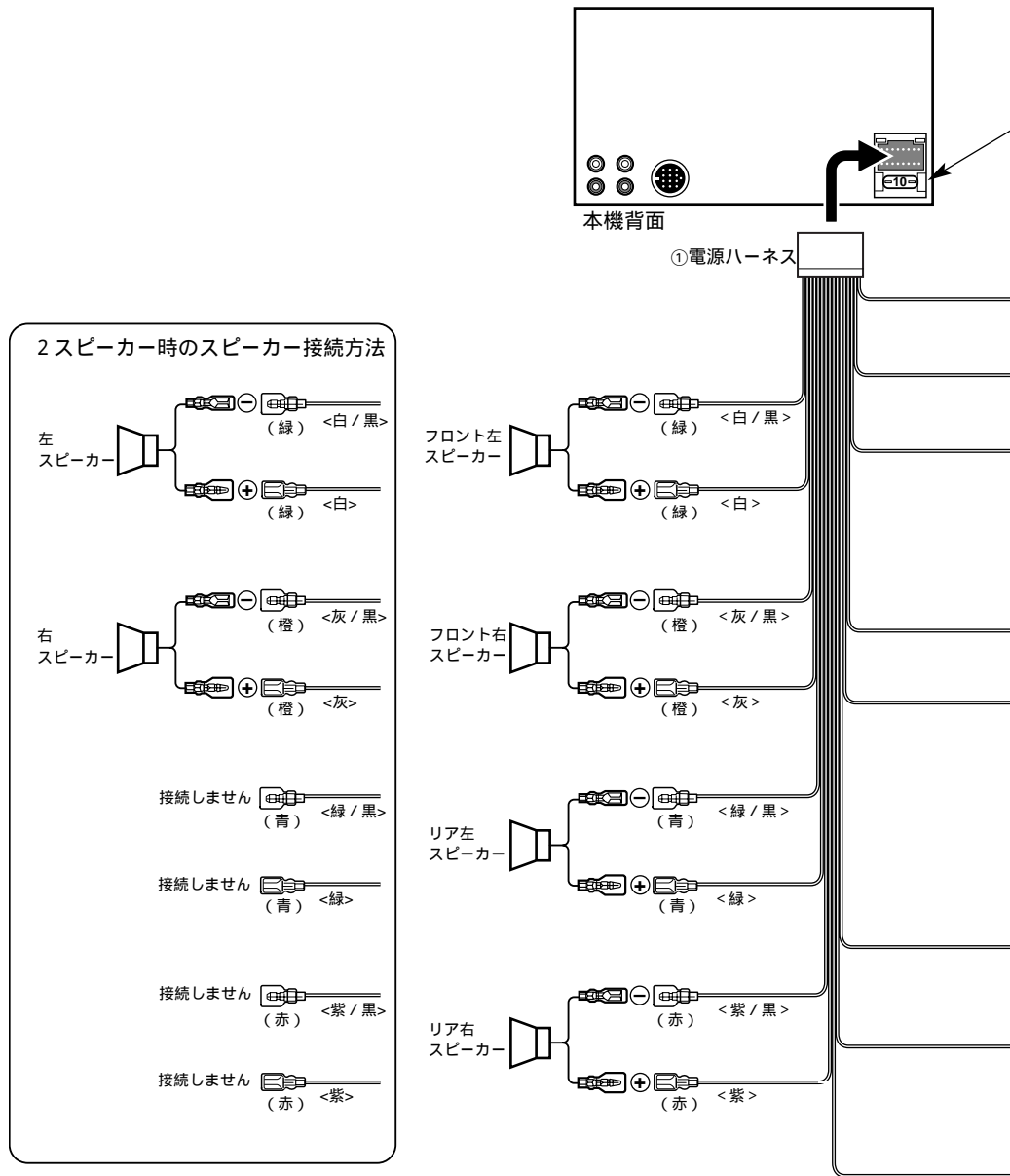
本機の実り付け角度は30°以下になるように取り付けてください。30°以上の角度で取り付けると音飛びの原因になります。
操作パネルを持って取り付け/取り外しをしないでください。破損することがあります。



システム配線



電源ハーネスの接続

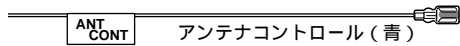


ヒューズ (10A)

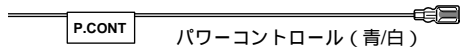


注意

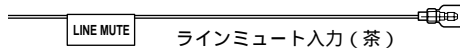
ヒューズが切れたときは、コードがショートしていないことを確認後、ヒューズに表示されている容量 (アンペア数) と同じ容量の新しいヒューズと交換してください。規定容量以外のヒューズを使用すると、火災の原因になります。



オートアンテナのコントロール端子やガラスプリントアンテナのブースターアンプの電源端子へ接続してください。接続しない場合はキャップを付けたままにしてください。



別売品パワーアンプのパワーコントロール端子へ接続してください。接続しない場合はキャップを付けたままにしてください。

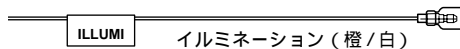


ナビゲーションシステムのラインミュート端子に接続してください。

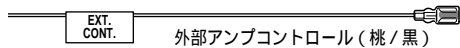


注意

このコードを接続しない場合は、車両のシャーシ部分など、バッテリーのマイナス側に導通している場所に、端子が接触しないように注意してください。シャーシ部分などに接触すると、アッテネーター機能 (音が小さくなる機能) の誤作動が起こる場合があります。



車両のイルミネーション電源端子に接続してください。



別売品パワーアンプの外部アンプコントロール ("EXT.AMP.CONT.") 端子に接続してください。



注意

このコードは別売品のパワーアンプの音質などを本機からコントロールするためのものです。
別売品パワーアンプの電源のオン/オフをコントロールするコードは上記 "パワーコントロール (青/白)" です。

